

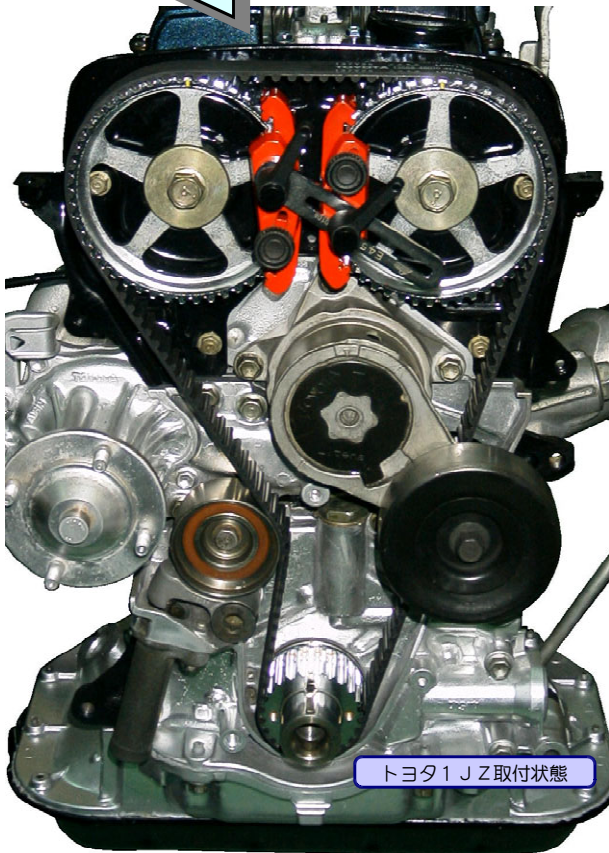


MODEL : E4500J CAMSHAFT LOCKING TOOL

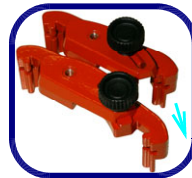
カムロックツール

- タイミングベルト装着時の位置合わせが、大幅に時間短縮できます。
- 勝手に動いてしまう、噴射ポンププーリーに最適!
- 各部の調整が簡単にできるので、幅広い車種に対応!

DOHCエンジンのカムシャフトプーリーおよびディーゼルエンジンのカムシャフトプーリーと噴射ポンププーリーを、簡単に固定しておくことができます。タイミングベルトを外す前にセットして、作業完了時までそのままの位置でロックしておけます。

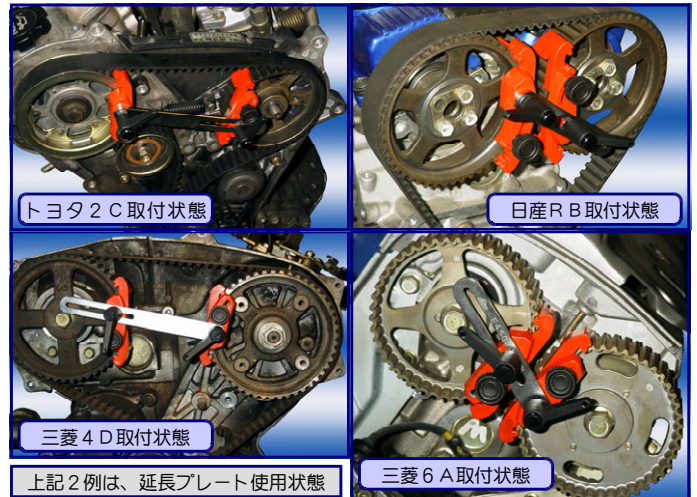


トヨタ1JZ取付状態



使用方法

- (1) 2つのプーリー間にツールを設置し、プーリーの外径およびギアの位置に合わせて、ツールの爪ストロークを調整してください。
- (2) 2つのプーリー間隔によってプレートを交換します。通常は標準プレート。主に、ディーゼルエンジンには、延長プレートを使用します。
- (3) 最も安定する位置を選んで、ツールの各ロックネジを締め付けてください。
**<注意> 本体はアルミ製ですので、無理に締め付けるとネジ山が損傷します。
 V型4カムエンジンには、本ツール2セットを使用します。
 本ツールは、負荷の掛かる作業には使用できません。**
- (4) 各エンジンの整備要領書に従い、タイミングベルトを交換してください。



トヨタ2C取付状態

日産RB取付状態

三菱4D取付状態

三菱6A取付状態

上記2例は、延長プレート使用状態

◆◆◆◆ 使用上の注意事項 ◆◆◆◆

- <> プーリーボルトの脱着作業時には使用できません。位置決め専用ですので、タイミングベルトの設置後は速やかにツールを外してください。
- <> プーリーの回転位置およびタイミングベルトの交換手順は、各エンジンの整備マニュアルに沿って作業を行ってください。
- <> 日産のCD（噴射ポンプが後向き）などは、プーリー外径が非常に小さく、スペースもないため適合しません。また、三菱の4G6などは、プーリー外径が非常に大きく、クリアランスも狭いため適合しません。その他、スバルのEJ（水平対向）などは、プーリー形状が異形なため適合しません。
- <> トヨタのツインカム1プーリー（FEタイプ）エンジンには適合しません。（本ツール不要）